

2021年3月『自分に厳しく、他人に優しい』が根底にあるスポーツ

ゴルフというかけがえのないスポーツは、老いも若きも同じステージで楽しめる他に類を見ない競技であります。そして、唯一審判員がいない球技でもあります。ゴルフルールの下、整然とプレーは行われるが、自分自身との戦いのゲームでもあります。

『自分に厳しく、他人に優しい』が根底にあるマナーを第一に考えたスポーツであります。

そしてそこに集うゴルファーすべてに感謝の気持ちが宿れば、ゴルフも人間関係もすべてが上手く行くように思います。

こんなスポーツが他にあるでしょうか？

コロナ禍でまだまだ大変な時ですが、ゴルフと関わりを持てた事に改めて感謝する日々でございます。

✿ローカル・ルールを追加いたしました

バンカー内で自分以外によって付けられた足跡等にある球は

マークし拾い上げライを修復しリプレースする事が出来る



グリップ等の距離でマークをする



ボールを拾い上げならず



リプレースする

今も昔もバンカー内の足跡をならさずに先を急いで行ってしまうゆゆしきゴルファーがいる。いつの時代もゴルファーのマナー向上には四苦八苦致しますが、特にセルフプレーが主流となるとフォローするキャディも居なくなり、さらに足跡だらけになっているのが現状です。たった一人のゴルファーによってその日のゴルフが台無しにされても困ります。

今回このローカル・ルールを採用するにあたり相当思案致しました。

- ① ゴルフは自然の中で行う競技であることから、他人によって付けられたバンカーの足跡もその日の試練として受け入れるべきなのか？
- ② 本来マナーを第一としているゴルフにあってはならない事で、来場ゴルファーにバンカーは絶対ならして出なさいと、もっと強く徹底すべきではないのか？

そこで 2 月 7 日の競技委員会にて審議した結果

恵那峡カントリークラブにおいて公平な条件の元でプレーをしてもらう為に、上記ローカル・ルールを追加するが、後のプレーヤーの為にこのルールがあるからと言って、ならさなくていいはずは絶対ありません。

むしろ今後プレーヤーのマナー向上をさらに図って行く事を条件に、恵那峡カントリークラブの追加ローカル・ルールを決定すると致しました。

恵那峡 CC のクラブレベルをメンバー様が率先して上げて行って欲しいと思います。
特に今年は『バンカー内の足跡は均そう！強化年度』として、追加ローカル・ルールを使わなくてもいいゴルフ場にみんなで行きましょう！